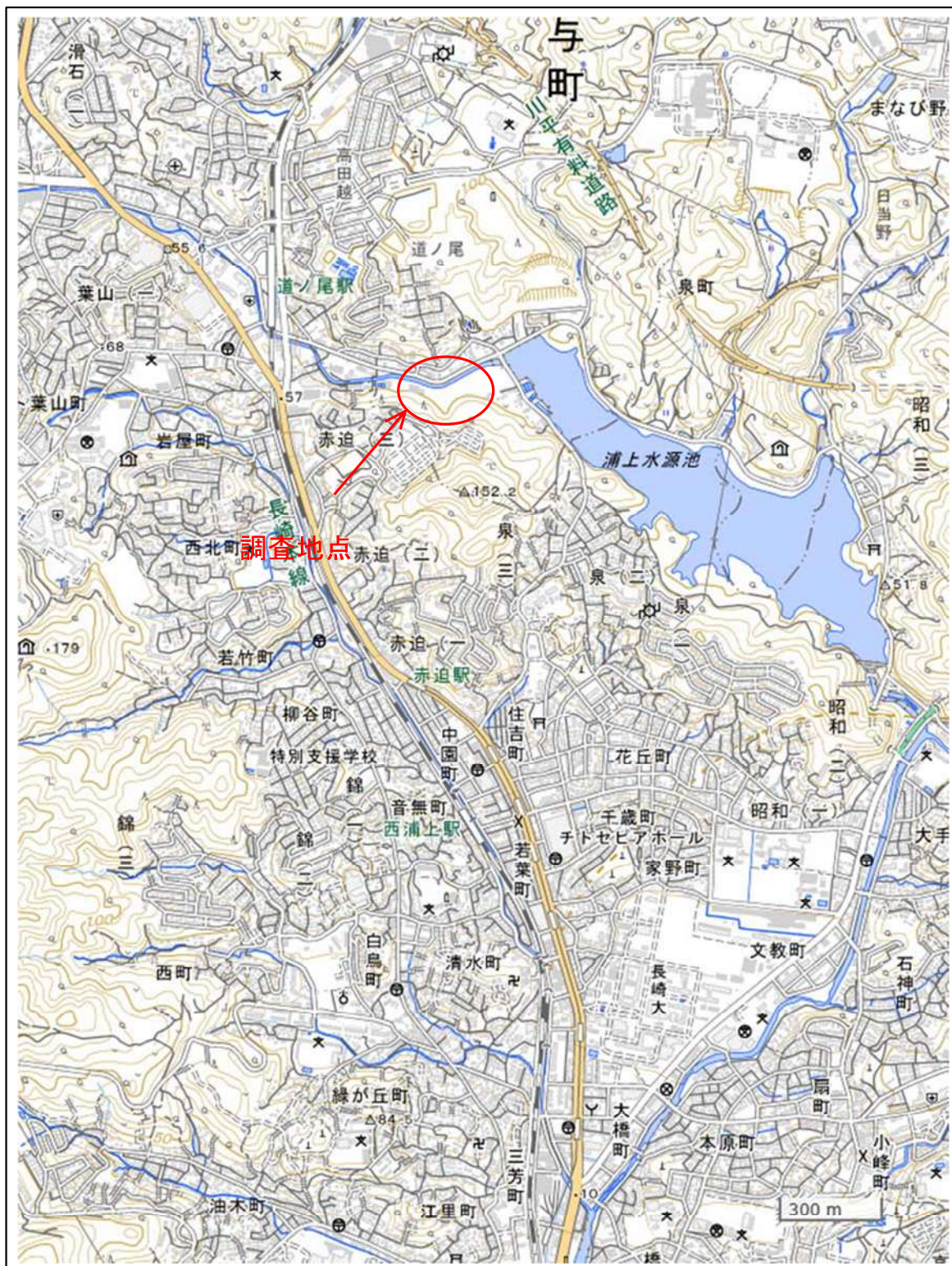
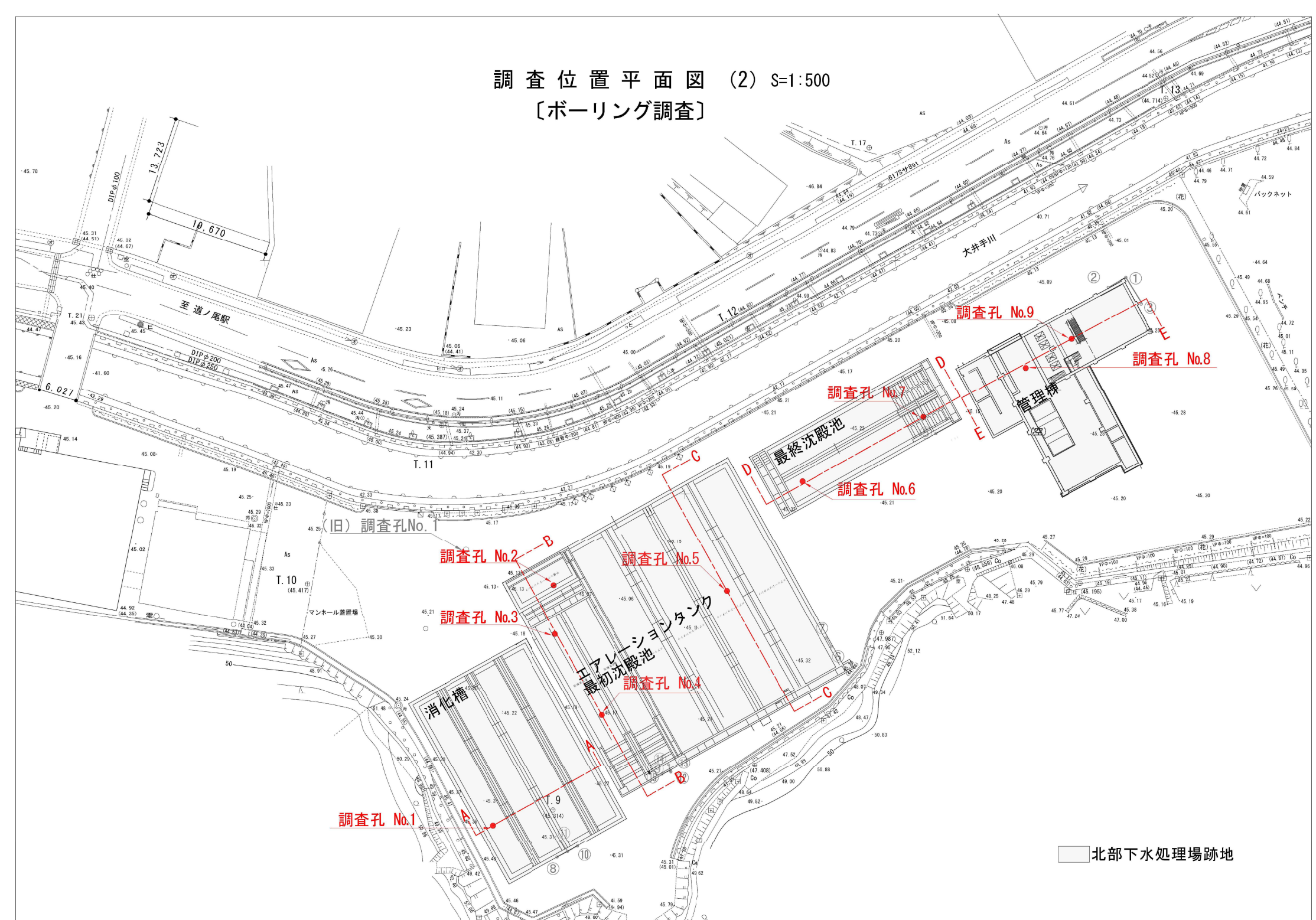




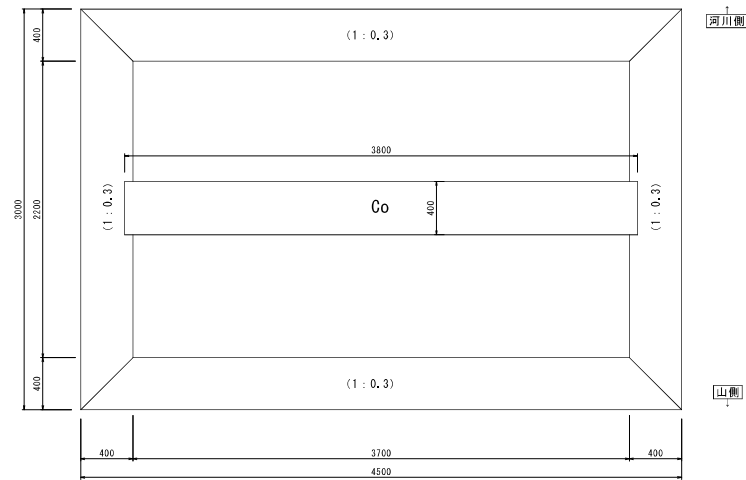
調査位置案内図（国土地理院 地理院地図より）

調査位置平面図 (2) S=1:500 〔ボーリング調査〕

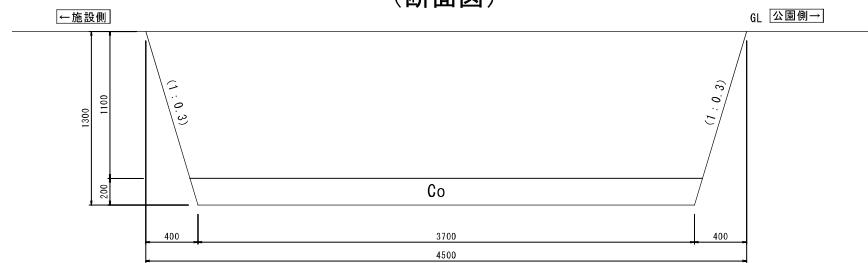


試掘－1

(平面図)



(断面図)

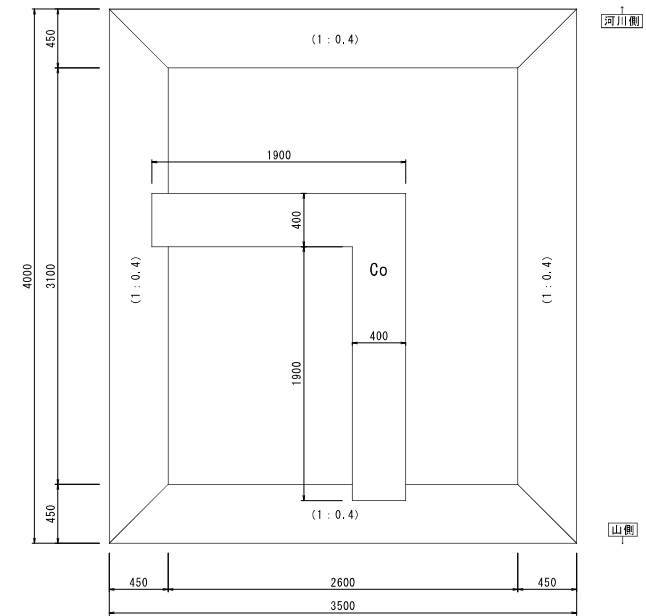


試掘－1

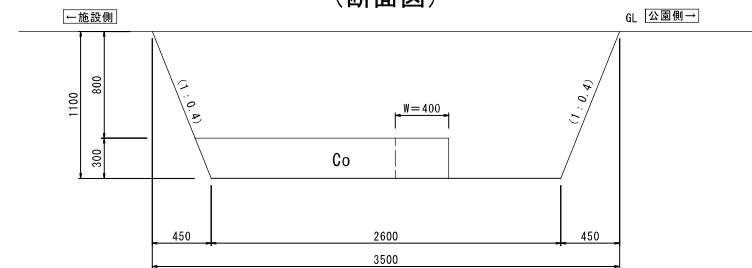
全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(3.00 \times 4.50 + 2.20 \times 3.70) \times 1/2 \times 1.30 = 14.07$	$3.80 \times 0.40 \times 0.20 = 0.30$	$14.07 - 0.30 = 13.77$

試掘－2

(平面図)



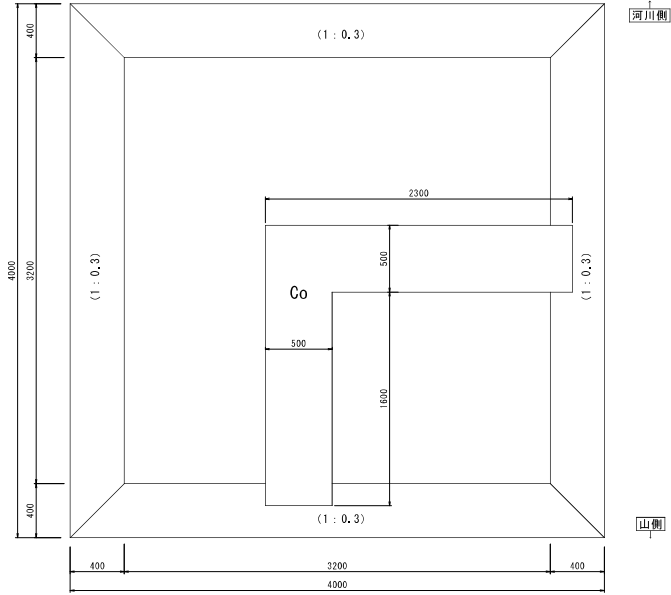
(断面図)



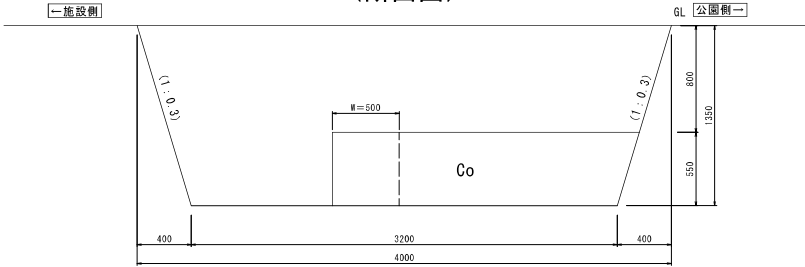
試掘－2

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 3.50 + 3.10 \times 2.60) \times 1/2 \times 1.10 = 12.13$	$(1.90 + 1.90) \times 0.40 \times 0.30 = 0.46$	$12.13 - 0.46 = 11.67$

試掘一3
(平面図)

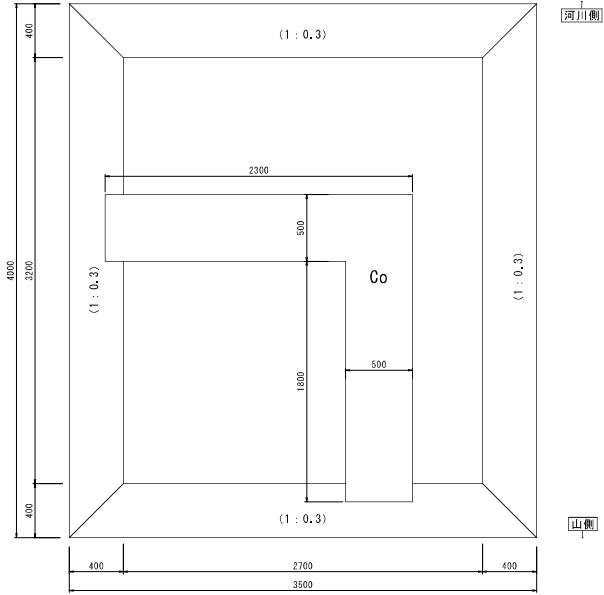


(断面図)

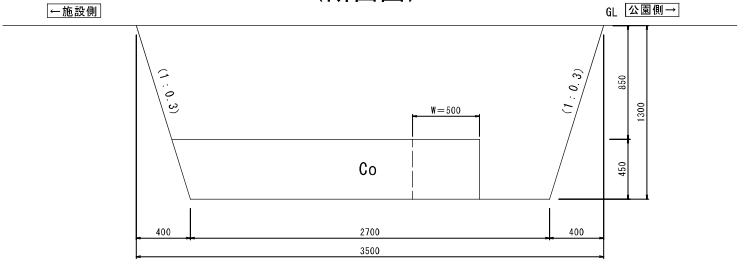


試掘一3		
全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 4.00 + 3.20 \times 3.20) \times 1/2 \times 1.35 = 17.71$	$(2.30 + 1.60) \times 0.50 \times 0.55 = 1.07$	$17.71 - 1.07 = 16.64$

試掘一4
(平面図)

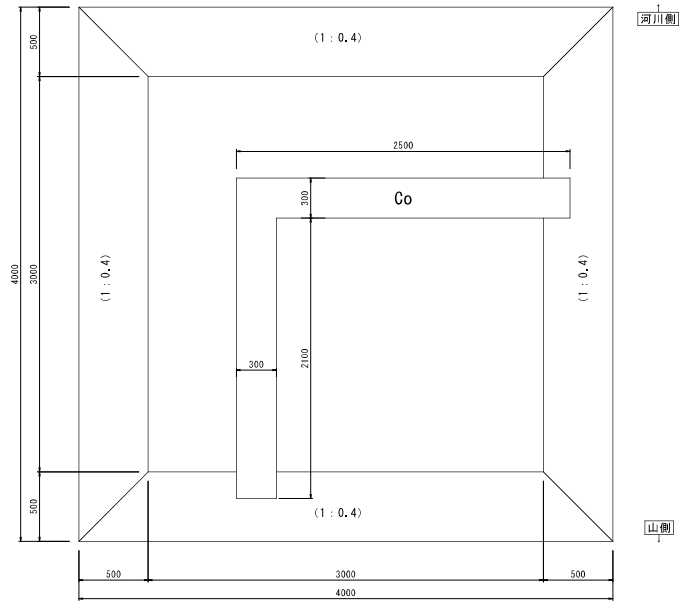


(断面図)

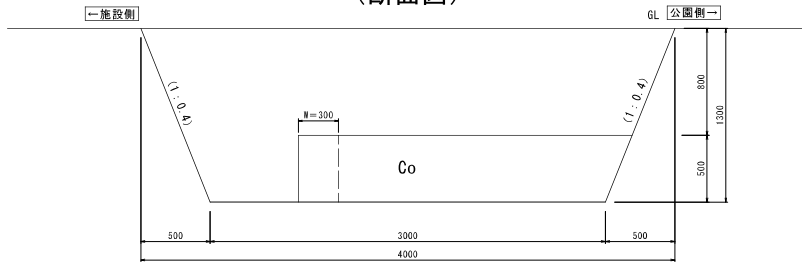


試掘一4		
全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 3.50 + 3.20 \times 2.70) \times 1/2 \times 1.30 = 14.72$	$(2.30 + 1.80) \times 0.50 \times 0.45 = 0.92$	$14.72 - 0.92 = 13.80$

(平面図)



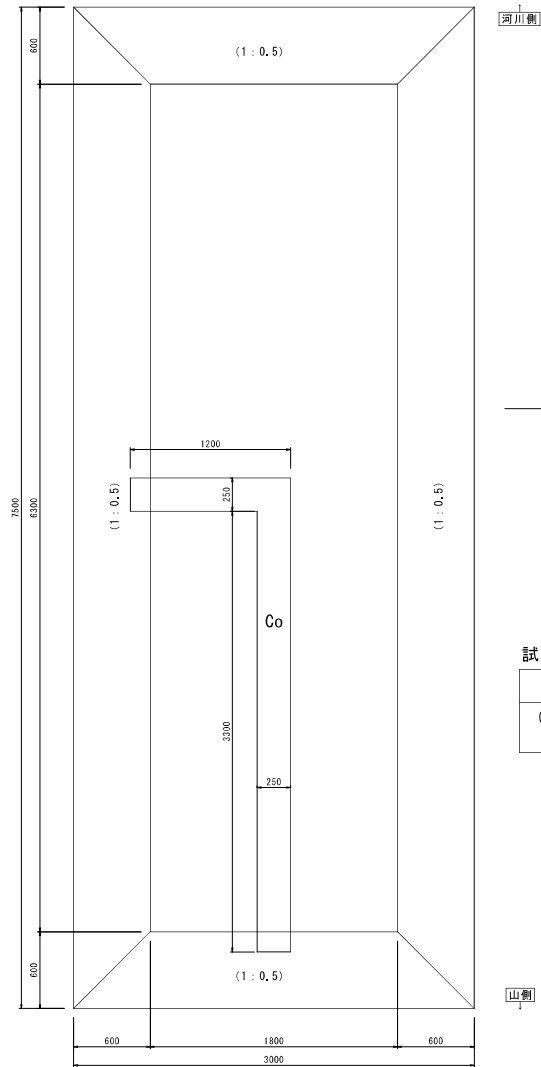
(断面図)



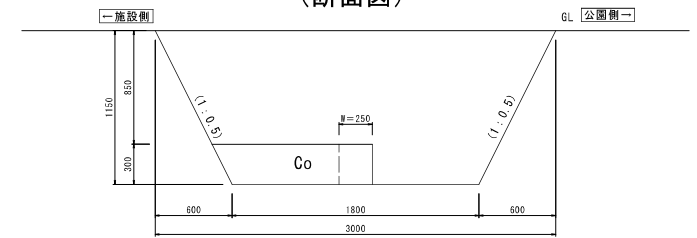
試掘-5

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
(4.00×4.00+3.00×3.00) ×1/2×1.30=16.25	(2.50+2.10)×0.30 ×0.50=0.69	16.25-0.69=15.56

(平面図)



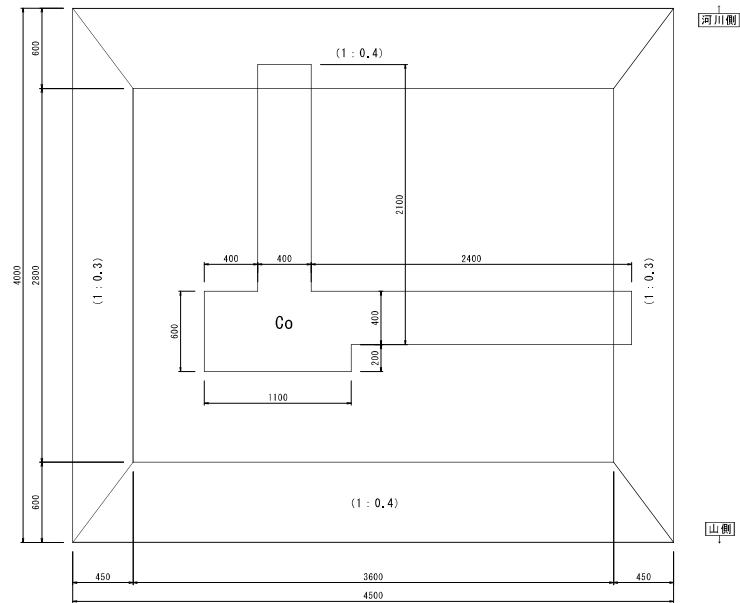
(断面図)



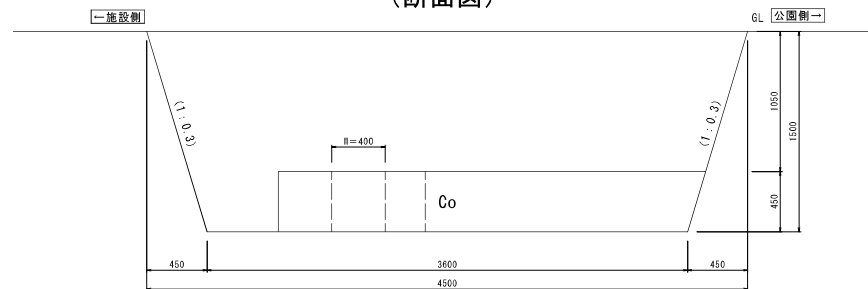
試掘—6

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
(7.50×3.00+6.30×1.80) ×1/2×1.15=19.46	(1.20+3.30)×0.25 ×0.30=0.34	19.46-0.34=19.12

試掘一7
(平面図)



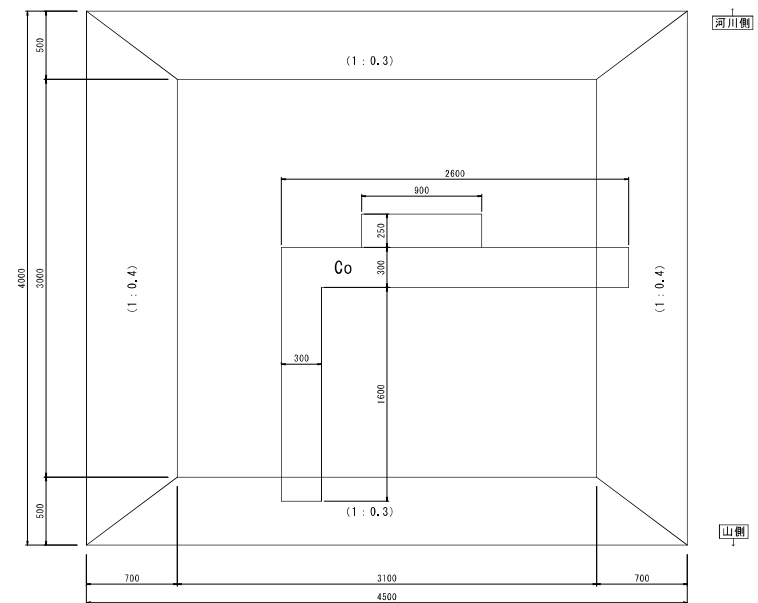
(断面図)



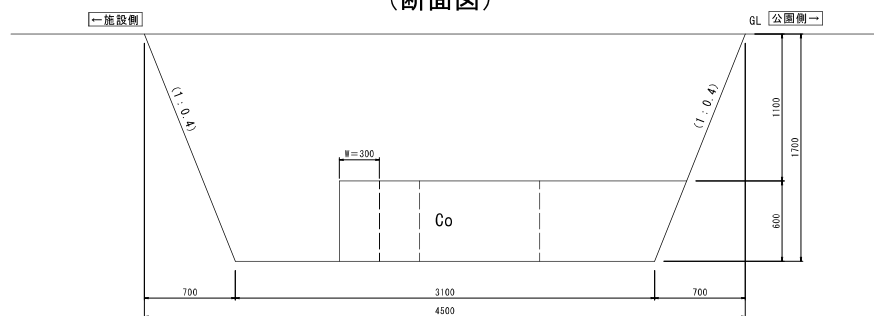
試掘一7

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 4.50 + 2.80 \times 3.60) \times 1/2 \times 1.50 = 21.06$	$(2.10 + 2.40) \times 0.40 \times 0.45 + (1.10 \times 0.20 \times 0.45) + (0.40 \times 0.40 \times 0.45) = 0.98$	$21.06 - 0.98 = 20.08$

試掘一8
(平面図)



(断面図)

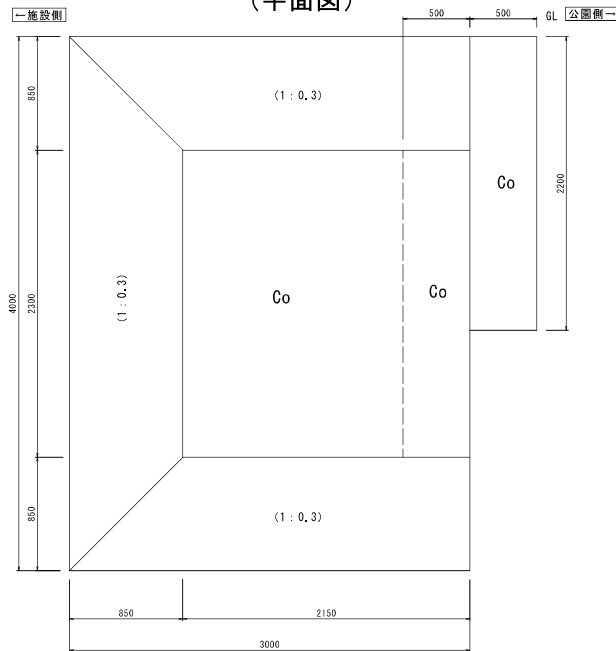


試掘一8

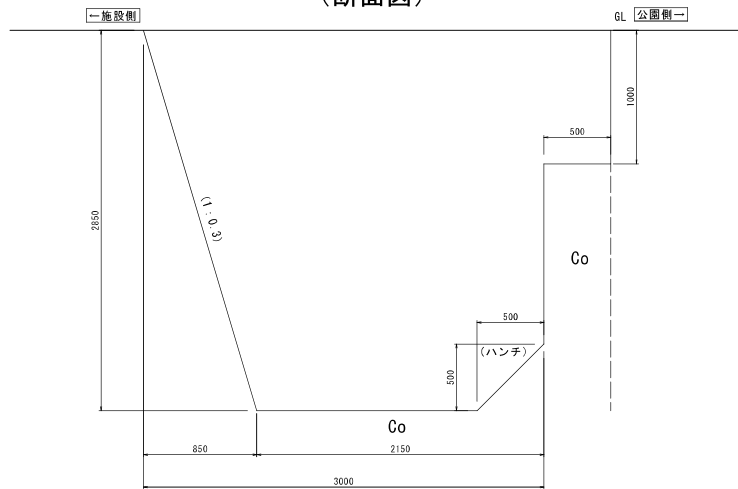
全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 4.50 + 3.00 \times 3.10) \times 1/2 \times 1.70 = 23.21$	$(2.60 + 1.60) \times 0.30 \times 0.60 + (0.90 \times 0.25 \times 0.60) = 0.89$	$23.21 - 0.89 = 22.32$

試掘－9

(平面図)



(断面図)

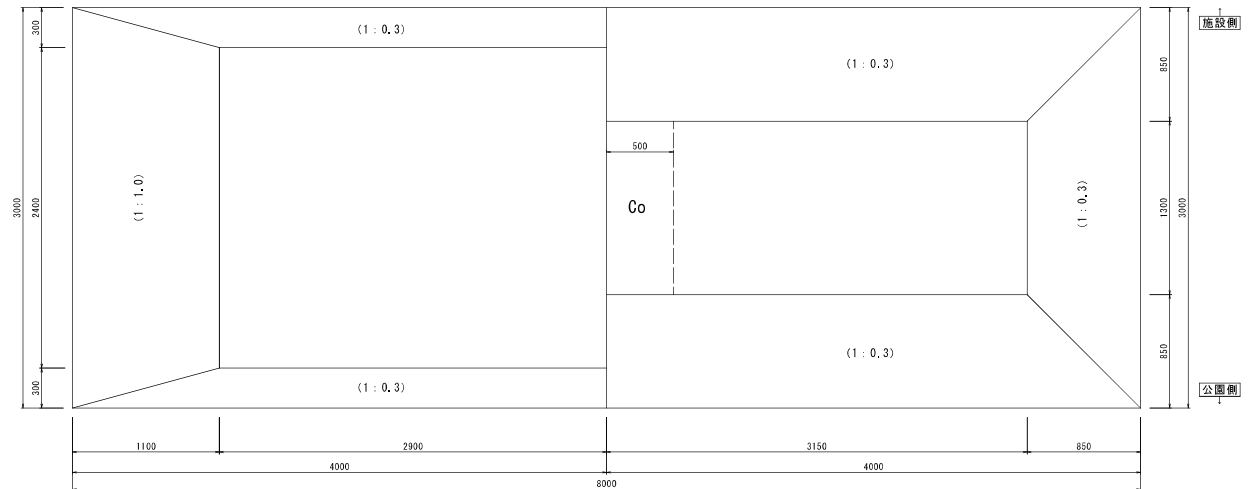


試掘－9

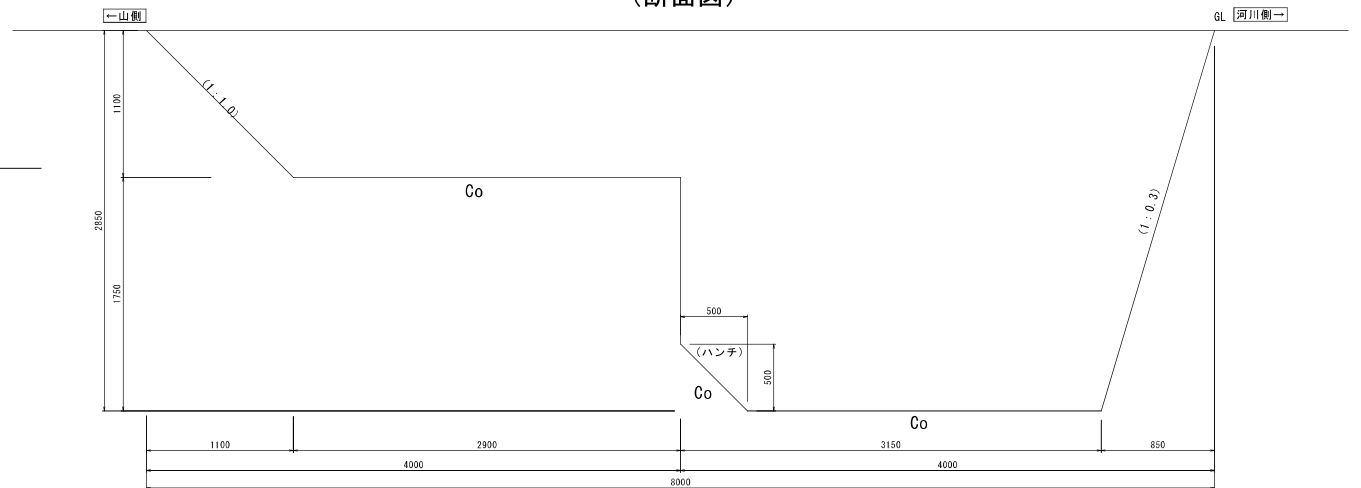
全体土量 (m³)	Co控除量 (m³)	掘削土量 (m³)
$(4.00 \times 3.00 + 2.30 \times 2.15) \times 1/2 \times 2.85 = 24.15$	$0.50 \times 0.50 \times 1/2 \times 2.30 = 0.29$	$24.15 - 0.29 = 23.86$

試掘－10

(平面図)



(断面図)

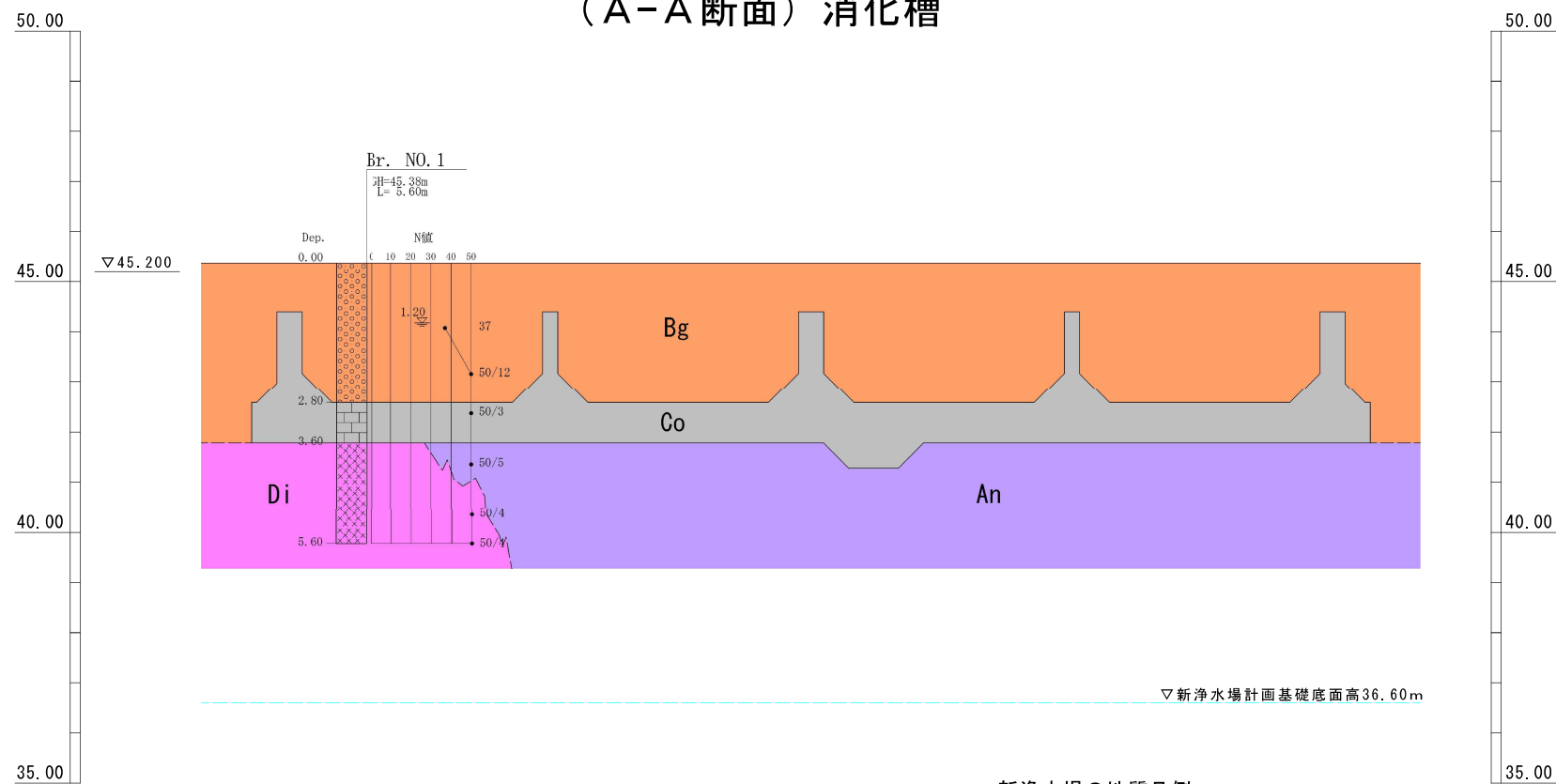


試掘－10

全体土量 (m³)	Co控除量 (m³)	掘削土量 (m³)
$(3.00 \times 4.00 + 2.40 \times 2.90) \times 1/2 \times 1.10 + (3.00 \times 4.00 + 1.30 \times 3.15) \times 1/2 \times 2.85 = 33.36$	$0.50 \times 0.50 \times 1/2 \times 1.30 = 0.16$	$33.36 - 0.16 = 33.20$

推定地質断面図 S=1 : 100

(A-A断面) 消化槽

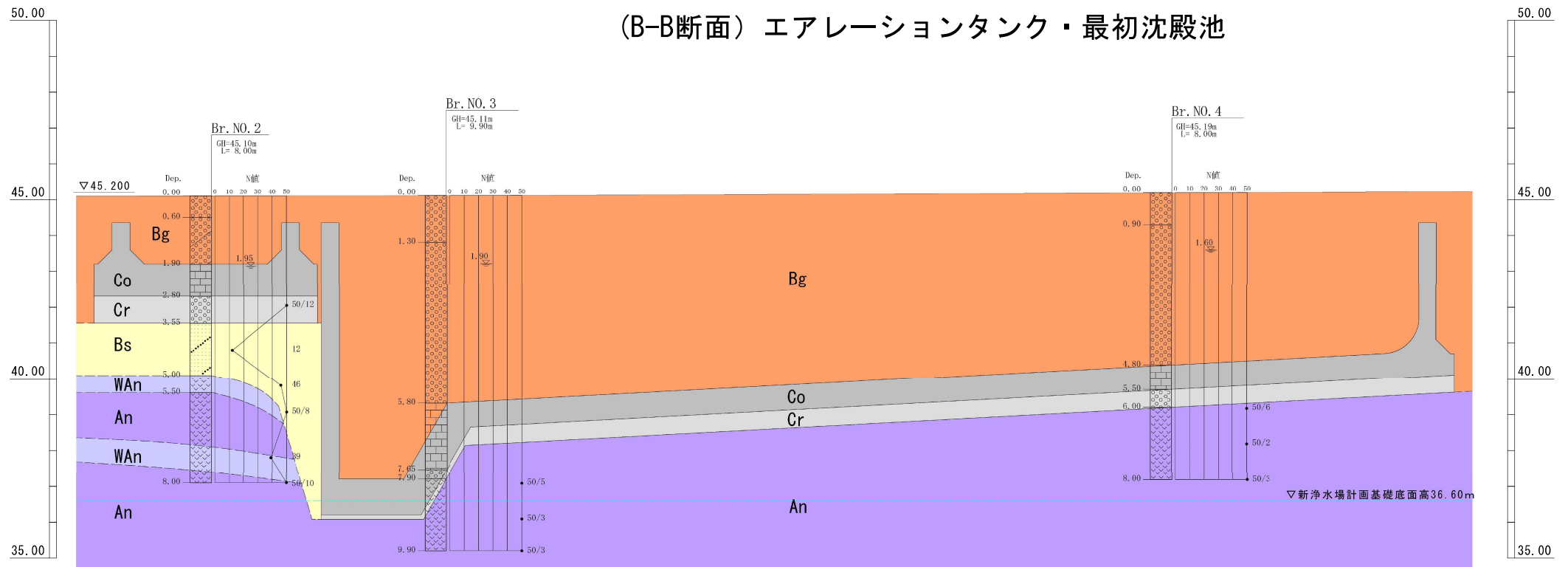


新浄水場の地質凡例

地 質	土質・岩質	記 号	記 事	N値(平均)
①埋 土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷垂と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

推定地質断面図 S=1 : 100

(B-B断面) エアレーションタンク・最初沈殿池

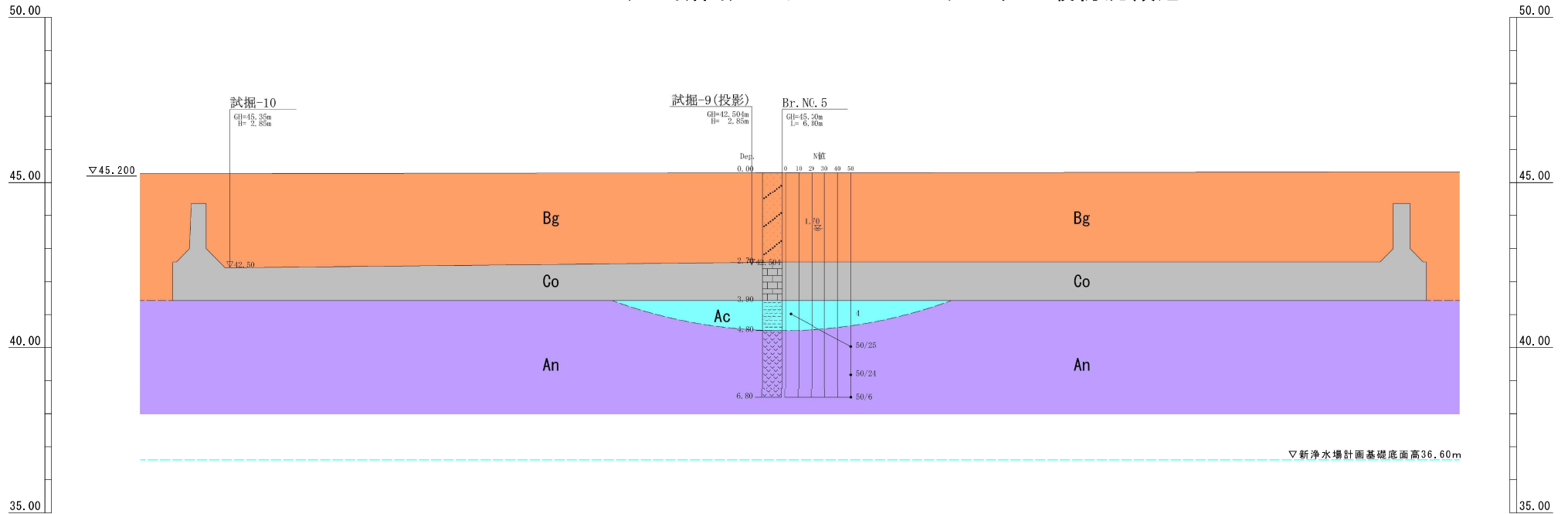


新浄水場の地質凡例

地 質	土質・岩質	記 号	記 事	N値(平均)
①埋 土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷栗と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

推定地質断面図 S=1 : 100

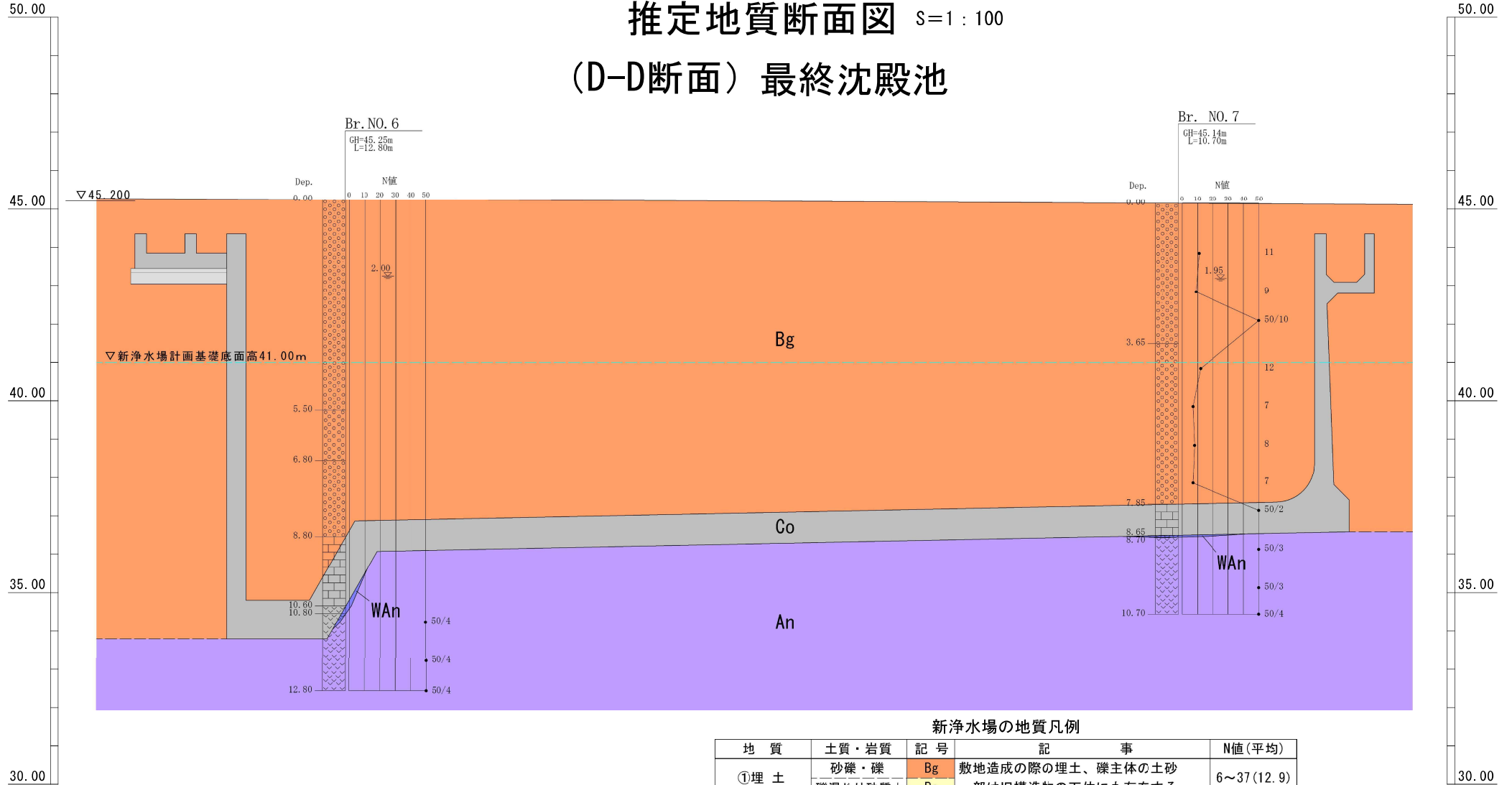
(C-C断面) エアレーションタンク・最初沈殿池



新浄水場の地質凡例

地 質	土質・岩質	記 号	記 事	N値(平均)
①埋 土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷栗と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	
⑤変質安山岩	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

推定地質断面図 S=1 : 100
(D-D断面) 最終沈殿池



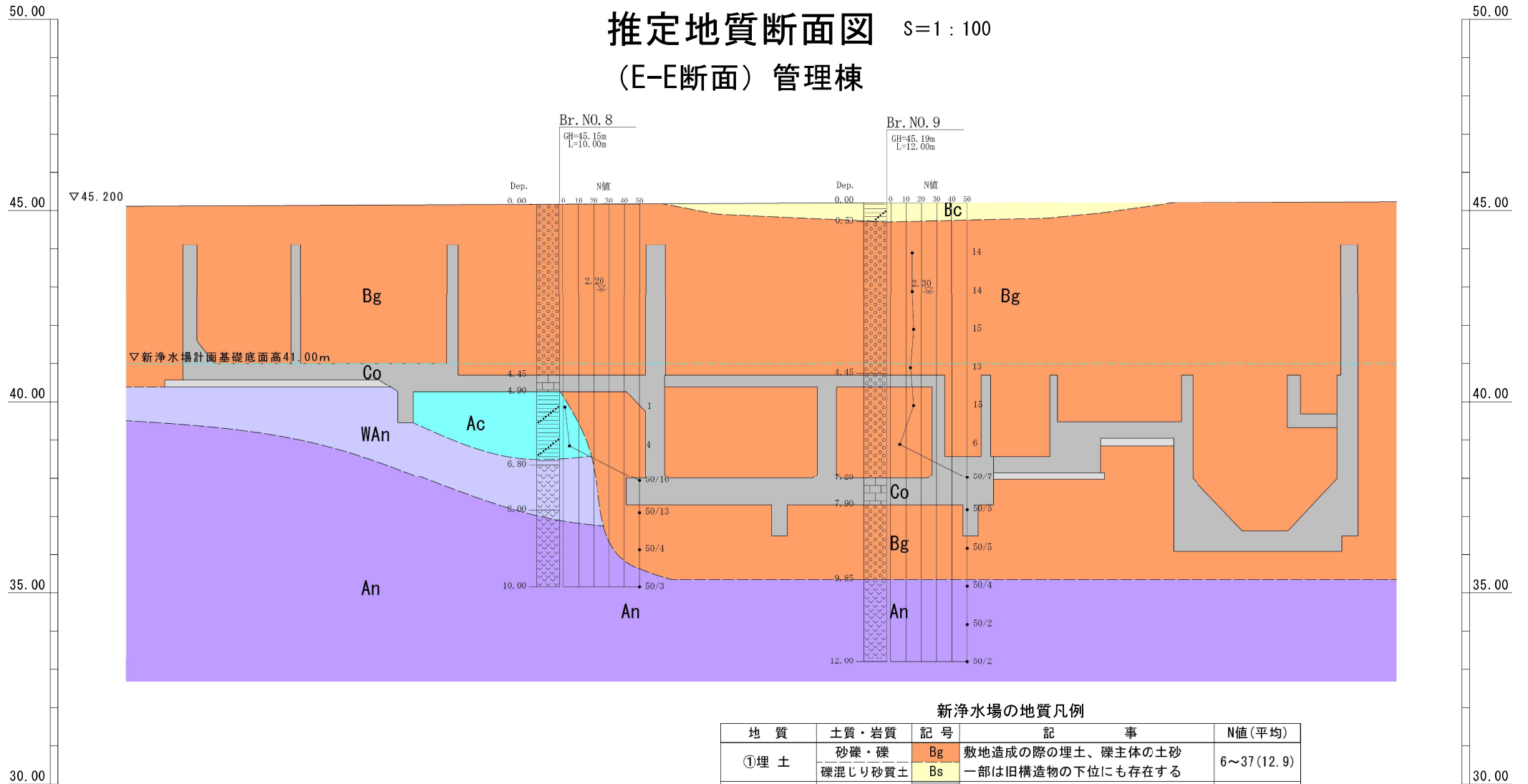
新浄水場の地質凡例

地質	土質・岩質	記号	記事	N値(平均)
①埋土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷垂と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

推定地質断面図

S=1 : 100

(E-E断面) 管理棟



新浄水場の地質凡例

地質	土質・岩質	記号	記 事	N値(平均)
①埋 土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷垂と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 1		調査位置		長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯		32° 48′ 4.24″							
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間		令和6年 5月 17日 ~ 令和6年 5月 17日					東経		129° 51′ 29.25″				
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290			主任技師		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		現 場 代 理 人		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		コ ー 鑑 定 者		松本直弥 地質調査技士 登録番号:		ボーリング 責 任 者		杉本翔 地質調査技士 登録番号:	
孔口標高	T. P. 45.38m		角 	方 位			地盤 勾 配		使用 機 種	試験機 吉田製 YBM-05型									
総削孔長	5.60m				度					鉛直		エンジン		ヤンマー製 NFD-9型		ポンプ		丸山製作所製 MS153	

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 2		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯	32° 48′ 5.53″				
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 8日 ~ 令和6年 5月 10日				東経	129° 51′ 29.40″		
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師	井下隆二 地質調査技士 登録番号 第8356号		現 場 代 理 人	井下隆二 地質調査技士 登録番号 第8356号		コ ア 鑑 定 者	松本直弥 地質調査技士 登録番号		ボーリング 責 任 者	杉本翔 地質調査技士 登録番号	
孔 口 標 高	T. P. 45.10m		角 180° 上下 90° 0° 度	方 位 北0° 270°西 90°東 180°南0°	地盤勾配 鉛直 90° 0°	使用機種	試 錐 機 吉田製 YBM-05型							
総 削 孔 長	8.00m						エ ン ジ ン ヤンマー製 NFD-9型				ポ ン プ 丸山製作所製 MS153			

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取		室内位置試験	削孔月日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
												深度-N値図	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度 (m)	試料番号	採取方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
															0	100	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
												0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調	査	名	新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託
---	---	---	---------------------------

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 3		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯	32° 48′ 5.18″				
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 10日 ~ 令和6年 5月 13日			東経	129° 51′ 29.17″			
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電話 095-846-2290		主任技師	井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		現場代理人	井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		コピ定者	松本直弥 地質調査技士 登録番号:		ボーリング責任者	杉本翔 地質調査技士 登録番号:	
孔口標高	T. P. 45.11m		180° 上下 90° 0°	方位	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平0° 鉛直90° 0°	使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型					
総削孔長	9.90m								エンジン	ヤンマー製 NFD-9型		ポンプ	丸山製作所製 MS153	

標尺	標準高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験							試料採取			室内位置試験	削孔月日										
												深度－N値図			N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量			自沈時の貫入量	深度 (m)	試料番号	採取方法						
																	0 ～ 100	100 ～ 200	200 ～ 300														
1	43.81	1.30		礫		帯黄灰				0.30mまでは植物根混り表土他 φ7c m以下の安山岩礫密集	05/14 1960 	0	10	20	30	40	50	値	(m)														
2				砂礫		暗褐灰		埋土	φ5c m以下の中～細礫が密集 一部に砂質土を混える																					5/10			
3																																	
4																																	
5																																	
6	39.31	5.80																															
7	37.46	7.65		コンクリート		灰			構造物	堅硬で60c m以下の棒状に採取 7.15～7.35間はやや脆く岩片状																							
8	37.21	7.90		礫									埋土	φ5c m以下安山岩礫が密集			(50/50)	50	8.90 8.65	50 50		50 50	50								5/11		
9				変質安山岩		灰			新第三紀	硬質 概ね40c m以下の棒状に採取 (CM→CH級岩盤) 一部は亀裂により破砕状				(50/30)	50	9.90 9.63	50 30		50 30	30													
10	35.21	9.90														(50/30)	50	9.90 9.93	50 30		50 30	30									5/13		

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 4		調査位置		長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯	32° 48′ 4.88″						
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間		令和6年 5月 11日 ~ 令和6年 5月 14日			東経	129° 51′ 29.66″					
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師		井下隆二 地質調査士 登録番号: 第8356号		現 場 代 理 人		井下隆二 地質調査士 登録番号: 第8356号		コ ー 鑑 定 者		松本直弥 地質調査士 登録番号:		ボーリング 責 任 者	杉本翔 地質調査士 登録番号:	
孔口標高	T. P. 45.19m		180° 上 下 90° 0°	角 度	180° 西 東 90° 0°	方位	北 0° 270° 180° 90° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型						
総削孔長	8.00m										エンジン	ヤンマー製 NFD-9型		ポンプ	丸山製作所製 MS153		

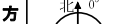
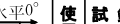
[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 5		調査位置		長崎県西彼杵郡高田郷地内						北緯		32° 48′ 5.61″					
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間		令和6年 5月 15日 ~ 令和6年 5月 16日					東経		129° 51′ 30.50″			
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師		井下降二 地質調査技士登録番号 第8356号		現 場 代理人		井下降二 地質調査技士登録番号 第8356号		コ ー デ ィ ン グ 定 者		松本直弥 地質調査技士登録番号		ボーリング責任者		杉本翔 地質調査技士登録番号	
孔口標高	T. P. 45.30m		角 上下 度	180° 90° 0°		方位 	地盤勾配 	使用機種	試験機		吉田製 YBM-05型							
総削孔長	6.80m			0°					エンジン		ヤンマー製 NFD-9型		ポンプ		丸山製作所製 MS153			

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	地質時代	記号・事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取			室内位置試験	削孔月日							
											深度－N値図	N値	深さ (m)	100mmごとの打撃回数			50回の貫入量	自沈時の貫入量	試験番号	採取方法												
														0～100	100～200	200～300																
1				礫混じり土砂		暗黄灰			埋土 礫は、10 c m以下のコンクリート、安山岩礫など50%以上	05/17 1.70																						
2																																
3	42.60	2.70		コンクリート							構造物 70 c m以下の長い棒状コア、堅硬																					
4	41.40	3.90			砂質粘土	沖積層 含水比高く軟質																										
5	40.50	4.80			変質安山岩	新第三紀 30 c m以下の棒～半棒状コア、硬質 亀裂に富む、一部は破砕状 亀裂が多いため（CL級岩盤）																										
6							灰																									
7	38.50	6.80																														

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 6		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内				北緯	32° 48' 6.67"	
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室				調査期間	令和6年 5月 20日 ~ 令和6年 5月 22日			東経	129° 51' 30.89"
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電話 095-846-2290		主任技師	井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号	現場代理人	井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号	コピ定者	松本直弥 地質調査技士 登録番号:	ボーリング責任者	杉本翔 地質調査技士 登録番号:
孔口標高	T. P. 45.25m	角 	方位		地盤勾配		使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型		
総削孔長	12.80m		度				エンジン	ヤンマー製 NFD-9型	ポンプ	丸山製作所製 MS153

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 7		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内						北緯	32° 48′ 6.36″			
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 21日 ～ 令和6年 5月 22日					東経	129° 51′ 31.76″	
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師	井下隆二 地質調査技士 登録番号 第8356号		現 場 代 理 人	井下隆二 地質調査技士 登録番号 第8356号		コ ア 鑑 定 者	松本直弥 地質調査技士 登録番号		ボーリング 責 任 者	杉本翔 地質調査技士 登録番号	
孔 口 標 高	T. P. 45.14m		角 180° 上下 90° 0° 度	方 位 北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配 水平0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試 錐 機 吉田製 YBM-05型							
総 削 孔 長	10.70m						エ ン ジ ン ヤンマー製 NFD-9型			ポ ン プ	丸山製作所製 MS153			

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取		室内位置試験	削孔月日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
												深度-N値図	N	深度	100mmごとの打撃回数			50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度	試料番号	採取方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
															0	100	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
(m)	(m)	(m)								事		0	10	20	30	40	50	値	(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 8		調査位置		長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯	32° 48′ 6.59″						
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間		令和6年 5月 23日 ~ 令和6年 5月 24日			東経	129° 51′ 32.28″					
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電話 095-846-2290		主任技師		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		現場代理人		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		コピ定者		松本直弥 地質調査技士 登録番号:		ボーリング責任者	杉本翔 地質調査技士 登録番号:	
孔口標高	T. P. 45.15m		角 度 180° 上下 0° 90°	方位	北 0° 270°西 180°南 90°東	地盤勾配	水平0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型								
総削孔長	10.00m								エンジン				ヤンマー製 NFD-9型				ポンプ

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調	査	名	新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託
---	---	---	---------------------------

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 9		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯	32° 48′ 6.59″				
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 23日 ~ 令和6年 5月 27日			東経	129° 51′ 32.28″			
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電話 095-846-2290		主任技師	井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		現場代理人	井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		コピ定者	松本直弥 地質調査技士 登録番号:		ボーリング責任者	杉本翔 地質調査技士 登録番号:	
孔口標高	T. P. 45.19m			方位		使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型							
総削孔長	12.00m						度	角	度	エンジン	ヤンマー製 NFD-9型		ポンプ	丸山製作所製 MS153

[illegible]

ボーリングNo.1 コア写真



ボーリングNo.2 コア写真



ボーリングNo.3 コア写真



ボーリングNo.4 コア写真



ボーリングNo.5 コア写真



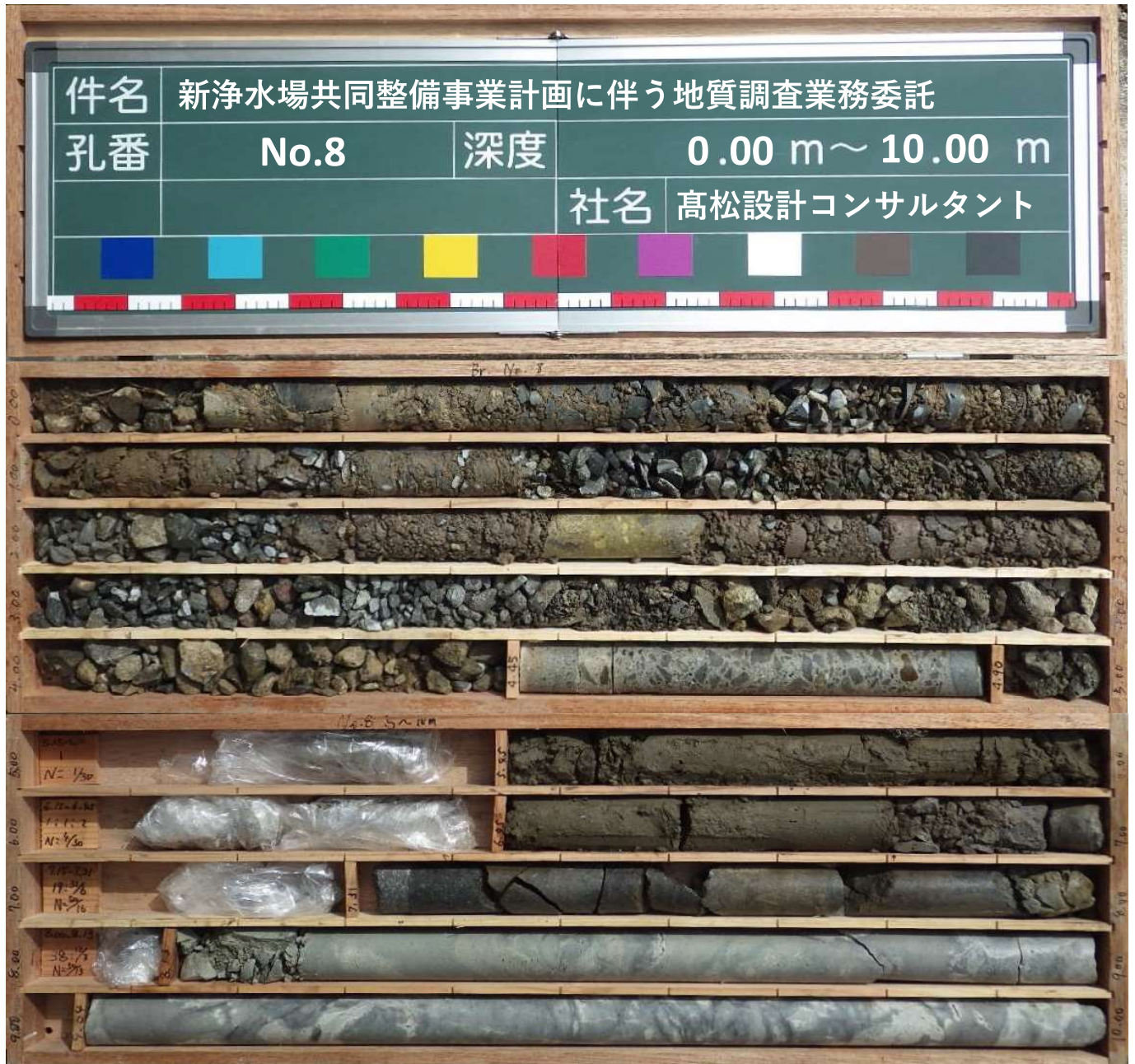
ボーリングNo.6 コア写真



ボーリングNo.7 コア写真



ボーリングNo.8 コア写真



ボーリングNo.9 コア写真



岩石の一軸圧縮試験

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

試験期日 2024 年 6 月 7 日

整理担当者 藤下 亮一

試 料 番 号	N0. 3	N0. 6	N0. 8				
深 度	8. 30 } 8. 40	12. 20 } 12. 30	8. 80 } 8. 90				
高 さ h (cm)	10. 20	10. 15	10. 20				
直 径 D (cm)	4. 93	4. 92	4. 92				
断 面 積 $A=\frac{\pi}{4}D^2$ (cm ²)	19. 1	19. 0	19. 0				
体 積 V= A, h (cm ³)	194. 8	192. 9	193. 8				
細 長 比 $\gamma=h/D$	2. 07	2. 06	2. 07				
破 壊 時 の 最 大 荷 重 P (KN)	104. 0	418. 5	216. 5				
一 軸 圧 縮 強 度 $\sigma C=\frac{P}{A}$ (N/mm ²)	54. 5	220. 3	113. 9				
一 軸 圧 縮 強 度 補 正 値 σC (N/mm ²)							
ぜ い 性 度 $B_r=\frac{\sigma_c}{\sigma_t}$							
自 然 状 態 の 重 量 W (g)	496. 4	502. 9	494. 6				
単 位 体 積 重 量 $\gamma=W/V$ (g/cm ³)	2. 548	2. 607	2. 552				
破 壊 形 状							

岩石の一軸圧縮試験

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

試験期日 2024 年 6 月 14 日

整理担当者 藤下 亮一

試 料 番 号	NO. 1	NO. 4	NO. 5	NO. 9			
深 度	4.10 ∟ 4.20	6.80 ∟ 6.90	5.40 ∟ 5.50	10.60 ∟ 10.70			
高 さ h (cm)	10.29	10.23	10.17	10.25			
直 径 D (cm)	4.90	4.94	4.92	4.95			
断 面 積 $A=\frac{\pi}{4}D^2$ (cm ²)	18.8	19.2	19.0	19.2			
体 積 $V=A, h$ (cm ³)	193.5	196.4	193.2	196.8			
細 長 比 $\gamma=h/D$	2.10	2.07	2.07	2.07			
破 壊 時 の 最 大 荷 重 P (KN)	63.4	40.2	16.0	150.8			
一 軸 圧 縮 強 度 $\sigma C=\frac{P}{A}$ (N/mm ²)	33.7	20.9	8.4	78.5			
一 軸 圧 縮 強 度 補 正 値 σC (N/mm ²)							
ぜ い 性 度 $B_r=\frac{\sigma_c}{\sigma_t}$							
自 然 状 態 の 重 量 W (g)	501.7	474.1	493.8	503.5			
単 位 体 積 重 量 $\gamma=W/V$ (g/cm ³)	2.593	2.414	2.556	2.558			
破 壊 形 状							